

徒然雑感⑮(ニューノーマル)

2021.1.24 幹事長：宿院 雅広

2021 年がスタートしました。

が、今年はいつもと大きく違う今があります。まさかこんなことになろうとは・・・。

コロナ禍がこの先どうなっていくのか誰にも分かりません。やがて収まるのか、はたまた世紀末に向かうのか。

でも「きっと、明るい未来が待っているはず！」と思いたいですね。そう思わないとやっていけません。

今後、コロナが一気に終息するのか、それともしばらくはウィズコロナなのか。

結論はなかなか出そうにありませんが、それでもあれこれ工夫して生きていかなければなりません。それは国や自治体の指針に沿いながら生活していくことで、クラブの運営もまた然り。

練習会は、ソーシャルディスタンスをとる、短時間の練習にする、に加えて終了後には即解散&飲み会禁止(表向き)の自助努力。

3つの大会は、規模を縮小したり、感染対策を徹底したうえで実施の方向を探る。

合宿、炎群の編集、KTC カップ、その他もろもろの行事についても同じです。

いずれも不自由さを伴いながらの新しいスタイル=ニューノーマルな世界が求められるのですが、その一方でメリットも生まれています。

その最たるものがリモートによる会議システムの広がりだと思います。直接会わなくても、顔を見て話しができます。それだけでなく、一緒にトレーニングもできます。KTCでは、ZWIFT なるバーチャルなアプリを使って Zoom をしながら自宅で集団のバイク練習会をしているのですが、こんな最先端なトライアスロンクラブは他にはないかもしれません。いやあるか(笑)

さらには 40 人以上が参加して、これまた Zoom を使ってクラブの総会をするなんてことも時流にしっかり乗っています。

老いも若きも頭をフル回転しながら、便利なツールを使いこなし、これからの時代をしっかりと生き抜いていく、こちらのニューノーマルも身につけていきたいものですね。